

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

<ご使用方法について>

- ・この資料は、たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン)に関する質問・回答例を記載しています。保険商品に関する内容については、回答例を記載していますが、保険商品以外の内容については、質問のみ記載していますので、貴代理店にて回答を作成してください。
- ・この資料における指定通貨とは、5年ごと利差配当付選択通貨建個人年金保険(一時払い)(23)普通保険約款に定める選択通貨(米ドル・豪ドル・円)および5年ごと利差配当付指定通貨建個人年金保険(一時払い)(20)普通保険約款に定める指定通貨(米ドル・豪ドル)のことをいいます。なお、指定通貨のうち米ドル、豪ドルのみ該当する場合は、指定通貨(米ドル・豪ドル)と記載します。

質問番号	質問	回答例
①	あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。	<ul style="list-style-type: none"> ・当金庫は、お客さまの投資経験・知識・資産の状況および投資目的等に照らし、適切な運用商品のご提供をするように心がけております。また、運用商品の特性・リスク等を踏まえ、お客さまにとってふさわしいとはいえない可能性があるかと判断した場合には、ご提案を控えさせていただきます。 ・この商品は生命保険であり、元本割れすることがあります。お客さまに外貨建て金融商品に一定のご理解があり、保障機能を付加しながら高い収益性を追求するニーズある、また生命保険を利用した老後資金への備えに対するニーズがあること、を根拠としてご案内しております。
②	この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。	<p>(住友生命のアフターフォローについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマセイダイレクトサービスの申込みをすることで、インターネットで契約内容の照会や契約内容の変更手続き等ができます。また、電話やインターネットで、即日での解約手続きをすることができます。 ・米ドル建、豪ドル建てで契約し、目標額を設定した場合、ご契約から6か月経過以後、解約返戻金の円換算額(住友生命所定の為替レートにより円換算した金額)が円建基準金額から10%増加、減少するつど、ご登録いただいたメールアドレスあてにお知らせします。 ・「ご契約内容のお知らせ等」にて、ご加入の契約内容の現況等についてお知らせします。 <p>(貴代理店のアフターフォローについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴代理店にて作成してください。
③	この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。	<p>(メリット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つの商品で運用機能・保障機能が揃うため契約の管理がしやすいです。 ・運用方法(投資先)は保険会社が設定しているため、お客さまご自

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

質問番号	質問	回答例
		<p>身で個別銘柄を選ぶ必要がありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万一の際、死亡給付金として受け取る場合は、その全額が受取人の固有財産となります。 <p>(デメリット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運用機能・保障機能が一体化しているため、片方だけの変更(解約・減額等)ができません。 ・市場動向等に応じた運用方法(投資先)の変更ができません。
④	(ターゲット機能の付加がある商品の場合)目標達成しなかった場合について説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・この商品は、解約返戻金の円換算額があらかじめ設定した目標額に到達した際に、自動的に円建年金保険に変更する特約があります。 ・契約日の1年後の契約応当日から年金支払開始日の1か月前の応当日の前日までの各日判定します。 ・目標額に到達しなかった場合、指定通貨建の一時払年金保険として、据置期間満了まで、ご契約時の積立利率に応じて指定通貨建で積立金が増加します。 ・据置期間満了後、年金支払開始日に被保険者が生存されている場合に年金をお受け取りいただけます。 ・目標額を設定した場合、契約日の1年後の契約応当日から年金支払開始日の1か月前の応当日の前日まで、ご契約者からの請求により円建年金保険に変更することもできます。
⑤	上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。	<p>この商品は生命保険であり、元本割れすることがあります。預金と異なりますのでご注意ください。</p> <p>(死亡給付金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死亡給付金は、被保険者が年金支払開始日前に死亡した際に、死亡日における積立金相当額、解約返戻金相当額のいずれか大きい金額をお支払いします。米ドル建、豪ドル建でご契約し、死亡給付金を円貨で受け取る場合、ご契約時の為替レートと請求時の為替レートに差が生じることにより、死亡給付金の円換算額が、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を下回り、損失が生じるおそれがあります。 <p>(解約返戻金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約日から5年または10年間、解約控除を適用するため、指定通貨建の解約返戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じ

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

質問番号	質問	回答例
		<p>るおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約日から 5 年または 10 年間、市場価格調整を適用します。この商品は一時払保険料を債券などで運用していますが、債券の価格は市場金利の変動に応じて変動します。この価格変動を解約返戻金額に反映させるしくみを「市場価格調整」といいます。このため、市場金利の変動により解約返戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。 ・米ドル建、豪ドル建でご契約し、解約返戻金を円貨で受け取る場合、ご契約時の為替レートと請求時の為替レートに差が生じることにより、解約返戻金の円換算額が、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を下回り、損失が生じるおそれがあります。
⑥	相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・当商品の他に、円建ての個人年金保険の取扱がございます。 ・当金庫のホームページで、個人のお客さま> 運用する・備える> 個人年金保険で、同一分類の商品をご確認いただけます。
⑦	この商品は元本が保証されているか説明してほしい。	<p>・この商品は生命保険であり、元本割れすることがあります。預金とは異なりますのでご注意ください。ただし、年金原資および死亡給付金は、指定通貨建で一時払保険料を下回ることはありません。</p>
⑧	為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・指定通貨として米ドルを選択し、1000 万円の円貨払込額でご契約されたとします。1 米ドル = 100 円の場合、1000 万円を米ドルに換算すると 100,000 米ドルになります。 ・保険料お払い込み時、解約返戻金お受け取り時の為替手数料および解約控除や市場価格調整は考慮しないものとします。 ・10 年後、解約返戻金が米ドルで 10% 増えると仮定すると 110,000 米ドルになります。 ・解約返戻金を円貨に換算して受け取る際に、為替レートが 1 米ドル = 120 円の場合、解約返戻金の円換算額は 1320 万円となり、お払い込みいただいた円貨払込額 1000 万円に対して 320 万円増加します。 ・一方、解約返戻金を円貨に換算して受け取る際に、1 米ドル = 70 円の場合、解約返戻金の円換算額は 770 万円となり、230 万円減少し、損失が発生します。 ・このように解約返戻金などを円貨でお受け取りいただく場合、請求時の為替レートによって円貨でのお受取額が変わることにご注意くだ

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

質問番号	質問	回答例
⑨	金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	<p>さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> この商品は、一時払保険料を債券などで運用しており、債券の価格は市場金利の変動に応じて変動します。 この価格変動を解約返戻金額に反映させるしくみを市場価格調整といいます。 債券価格は市場金利が高くなれば下落し、市場金利が低くなれば上昇します。例えば契約時の市場金利が 3%、解約時の市場金利が 4%といったケースの場合、解約時の債券価格は契約時と比べて低下することになります。これとは逆に契約時の市場金利が 4%、解約時の市場金利が 3%といったケースの場合、解約時の債券価格は契約時と比べて上昇することになります。前者のように市場金利が上昇している時に解約をした場合、解約返戻金額が減少し、損失が生じるおそれがあります。 積立利率はご契約時に設定し、据置期間満了まで変動しません。そのため、ご契約以後に、適用する積立利率が上昇した場合でも、据置期間中はご契約時の積立利率を適用します。
⑩	実質的利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット(デメリット)について説明してほしい。	<p>(機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ご契約時の積立利率に応じて積立金を増やすしくみの個人年金保険です。 指定通貨・据置期間が同一の場合、目標額を設定する場合と比べ、目標額を設定しない場合の積立利率は高く設定されています。 将来の年金原資を、確定年金、年金総額保証付終身年金、一時金受取から選んで受け取れます。また、米ドル建、豪ドル建で契約の場合、米ドル、豪ドルでの受取りのほか、ご請求により、円貨での受取りを選択できます。円建で契約の場合、年金は円貨のみお受け取りいただけます。米ドル、豪ドルでの受取りは選択できません。 米ドル建、豪ドル建で契約の場合、年金支払開始日を最大 3 年間繰り下げることができます。 目標額を設定することにより、解約返戻金額が目標額に到達した場合、自動で円建年金保険に変更し、円建で年金原資を確定させることができます。目標額に到達していなくても、円建年金保険変更制度により、任意のタイミングで円建年金保険に変更することも

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

質問番号	質問	回答例
		<p>できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スミセイのご家族アシストプラスにより、ご家族が契約内容の確認や各種手続き等を代理で行うことができます。 <p>(メリット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積立金は、ご契約時の積立利率および経過年月数に応じて複利で増加するので、ご契約時に指定通貨建で年金原資が確定します。 <p>(デメリット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積立利率を見直さないため、ご契約以後に、適用する積立利率が上昇した場合でも、据置期間中はご契約時の積立利率を適用します。 ・この商品は、米ドル建、豪ドル建でご契約し、年金等を円貨でお受け取りいただく場合、為替レートの変動により損失が生じるおそれがあります。指定通貨(米ドル・豪ドル)でお受け取りいただく場合でも、引出手数料等の費用が別途必要となる場合があります。
⑪	私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時に初期費用はありません。別途お払い込みいただくものではありませんが、死亡保障や契約の締結・維持に必要な費用(保険契約関係費)は、積立利率の計算にあたってあらかじめ差し引いています。米ドル建、豪ドル建で契約の場合、目標額を設定しない契約は年率 1.05%、目標額を設定した契約は年率最大 1.00%をあらかじめ差し引き、積立利率を設定しています。 ・契約日から 5 年または 10 年以内に解約する場合、解約控除を適用します。例えば、目標額を設定し、積立利率が0.30%以上、据置期間 10 年、一時払保険料 100,000 米ドルでご契約され、契約日から 1 年未満で解約された場合、5.0%の解約控除が適用されるため、5,000 米ドルが差し引かれます。 ・通貨を換算する場合にかかる費用として、取扱いにおいて適用する住友生命所定の為替レート(“TTM+50 銭”、“TTM - 50 銭”または“(指定通貨のTTM+25 銭)÷(払込通貨のTTM - 25 銭)”)には為替手数料が反映されており、当該手数料はお客さまのご負担となります。 <p>例えば、指定通貨として米ドルを選択して円貨払込額 1000 万円</p>

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

質問番号	質問	回答例
		<p>でご契約されたとします。1 米ドル = 100 円の場合、1000 万円を米ドルに換算すると 100,000 米ドルになります。この為替レートは“TTM+50 銭”です。仮に 50 銭がかからず、TTM の 99.5 円で米ドルに換算すると 100,502 米ドルとなります。つまり、1 米ドルあたり 50 銭の手数料をご負担いただいていることとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なお、住友生命所定の為替レートは 2026 年 4 月現在のものです。今後変更することがあります。
⑫	費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建ての生命保険は、当商品のみを取り扱っております。 ・当金庫のホームページで、個人のお客さま＞運用する・備える＞個人年金保険で、ご確認ください。
⑬	私がこの商品を解約した場合、解約控除や市場金利の変動、為替レートの変動が解約返戻金にどのように影響するのか説明してほしい。	<p>(解約控除)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解約または減額(一部解約)された場合や円建年金保険に変更する場合にご負担いただく費用です。その費用は解約返戻金を計算する際に契約日からの経過年数に応じた控除率を一時払保険料相当額に乗じた金額となります。 ・解約控除は契約日から 5 年または 10 年間適用します。このため、解約返戻金額が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。 <p>(市場金利の変動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約日から 5 年または 10 年間、市場価格調整を適用します。この商品は一時払保険料を債券などで運用していますが、債券の価格は市場金利の変動に応じて変動します。この価格変動を解約返戻金額に反映させるしくみを市場価格調整といいます。 ・このため、市場金利の変動により解約返戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。 <p>(為替レートの変動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米ドル建、豪ドル建でご契約し、解約返戻金を円貨で受け取る場合、ご契約時の為替レートと請求時の為替レートに差が生じることにより、解約返戻金の円換算額が、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

たのしみグローバルⅢ(定率増加プラン) 重要情報シート(個別商品編) 質問・回答例表

質問番号	質問	回答例
⑭	<p>あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまお一人おひとりのお考えを尊重し、お客さまの立場にたって最善の利益を追求するとともに、夢や幸せな生活の実現をサポートしてお客さまを笑顔にすることが当金庫の事業の目的であり、当金庫の役職員の活動目的です。この目的を行うため、当金庫ではお客さま本位の業務運営に関する基本方針として「ならしんお客さま笑顔宣言」を制定し、基本方針に基づく取り組みを実践しています。 ・お客さまそれぞれのライフイベントを理解し、お客さまにふさわしいと考える金融商品を適合性も重視し、ご提供しております。 ・当金庫では営業担当者の業績評価において、保険の販売額に応じて高く評価するような人事評価は行っておりません。 ・当金庫の「利益相反管理方針」に基づき、お客さまの利益を不当に害することがないよう利益相反を適切に管理しております。また、コンプライアンス部門で、幅広くお客さまとの利益相反が生じていないかを随時確認しております。